

町の安心と運営を支える

総務委員会レポート

町の未来へ繋ぐ 財源から防災・



窓口の様子

窓口業務の効率化や人件費とサービス向上について

人件費が増加しているが、窓口業務の民営化を検討しているのか。

窓口業務の民間委託について、行財政改革として検討中。住民課窓口などで委託を導入した場合の費用対効果やコスト削減の可能性について、現在整理を進めている状況。

意見 民間に任せられる業務は積極的に委託することで、職員は業務に専念でき、住民サービスの向上につながる。職員の人事異動を減少させることによって専門性が高められるよう、具体的な取り組みを進めてもらいたい。

環境まで幅広く審議



各種ゴミ袋を導入を開始

町財政の確保に向け、公共施設への広告掲載やネーミングライツ導入の可能性を検討すべきではないか。収入増につながる取り組みをどう進めるか。

広告収入は実施しているが、今後も対象拡大を図る。さらに、施設のネーミングライツについては本年度内の導入実施に向けて準備を進めている。

広告収入拡大とネーミングライツの検討は

若者の投票率向上へ。若い世代に届く工夫を

選挙に関心を持ち、参加してもらうために、町として若年層への啓発はどのように行っているのか。

意見 明るい選挙推進協議会と連携し、選挙ごとにイオン大津店やイベントなどで啓発活動を実施。また、中学校や高校で選挙の出前授業を行い、模擬投票などを通じ、選挙への理解を深めてもらう取り組みも行っている。



出前授業で選挙について学ぶ学生



空港ライナー

空港ライナーの利用促進へ

空港ライナーを利用して肥後大津駅にきた後、飲食や買い物などをされているかの把握や分析は。

意見 利用実績は把握しているが、宿泊や買い物などといった行動をしているかなどは把握できていない。

意見 以前は空港ライナーの車内で大津町の紹介ビデオが流れていた。これだけ利用者が増えているため大津町のPRや交流人口を増やすなど、町民のためになるような運営を行ってほしい。

消防団員確保へ広報と支援強化へ

消防団員のなり手不足が深刻であり、地域防災力低下が懸念される。町として団員確保や活動支援をどのように進めていくのか。

意見 広報活動ではインスタグラムを開設した。今後も活動しやすい環境整備や団員への支援を充実させ、地域防災力の維持を図る。



女性団員の活動にも力を入れている



日向川での検査の様子

水質検査を継続し安心・安全を守る

糞尿処理における高度汚水処理の*硝酸態窒素含有率が100mg/L以下となっているが、水道法の基準(10mg/L以下)との差がある。排水時の基準はどうなっているか。また、水質検査を年1回とする根拠はあるのか。

意見 排水基準は水質汚濁防止法に基づき100mg/L以下であり、その基準に沿って排水する計画である。測定頻度は同法で年1回以上と定められており、近隣からの問い合わせがあれば菊池保健所と連携し追加検査も可能である。

*硝酸態窒素は植物の生育に不可欠な栄養素。発がん性物質を生成するリスクが指摘される物質

くらしと産業の土台を創る 経済建設 委員会 レポート

ひと きぎょう 人・まち・企業が

つながる新たな動き



下水道処理施設 増設予定(赤)

Q 令和15年に予定している下水道使用料の改定(値上げ)について説明を。

A 令和10年・15年に段階を追って改定が必要と見込んでいる。人口増などにより下水道の収入は増加するが、水処理施設などの整備を進めることにより、減価償却費が令和16年度に現在より3億円増加するため使用料改定が必要状況である。

下水道使用料の改定は



冷水機 イメージ

Q ビジターセンターに冷水機が設置されることになった経緯は。

A 給水機の設置に向けて検討を行っていたところ、企業から寄附の申し出があり、今年度で設置することとしたもの。

ビジターセンターに設置される冷水機

Q 菊陽で原水駅から運行しているセミコンバスは定期券が使用できるが、今回のバスでも使えることをほとんどの人が知らないのではないかと。今後の周知方法を。

A 渋滞対策の一環として実施する通勤バスは定期券の利用ができる。

周知は「広報おおづ」や町のホームページなどで行う。



詳しくは広報おおづ10月号

誰でも使える通勤バスへ



活用を進めたい町営住宅

Q 企業連絡協議会が、町内の高校への企業ガイダンスなど人材確保の取組みをされているが、採用実績はどうか。また、町営住宅の空いている高層階を企業が借り上げ提供できれば人材確保につながるのではないかと。

A 翔陽高校の卒業生の半分が就職者。その中で県内就職が8/9割で、そのうち2割程度が町内へ就職している。町営住宅は入居基準に基づいているため、企業の活用については担当課と協議する。

町営住宅利用で企業の人材確保を

Q ビジターセンター駐輪場の案内業務が予算として出ているが、説明を。根本的な解決は駐輪場の増設ではないか。

A 西側駐輪場の許容は20台程度だが、実際は倍以上の自転車が増えており、点字ブロックの上まで停めてある状況。15日間、案内業務の実証実験を行い整頓して駐輪する意識づけを行う。今後は設備面での投資も検討する。



駅南口 西側駐輪場

ビジターセンター駐輪場の今後は



詳しくは広報おおづ10月号背表紙

Q デジタル商品券やポイント還元が一般的になってきた。今回キャッシュレスになかった理由は。

A デジタル化の必要性は感じているが、キャッシュレスを使えない人もいたため紙の商品券とした。今後は様々な方法を比較しながら検討する。

プレミアム商品券

教育・子育て・福祉を所管する

文教厚生委員会レポート

ちょうみん ようぼう いけん 町民の要望や意見を



昭和園隣接の道

子育て支援拠点整備事業は
Q 整備事業の住民説明状況は。また、昭和園隣接の通学路に信号機や速度制限の要望はなかったか。
A 在園児保護者向け説明会を今年3月と8月に、町民対象説明会を8月22日に実施した。また、昭和園入り口の道路沿いの住民へは個別に訪問し説明を行っている。その中で、防犯面や交通安全の意見をいただいている。信号機の要望はなかったが速度制限の要望はあった。今後も安全対策を考えていく。

Q 日本語に困難を抱えている児童生徒に対する支援はどうしているか。
A 町内の小中学校において今年の7月時点で外国籍を有する児童生徒は28人、そのうち日本語指導が必要な児童生徒は19人。日本語指導についてはNPO法人に委託しており、個人のレベルに応じ、週に1〜2回程度指導している状況。

日本語指導が必要な児童生徒への支援



児童生徒を校内盗撮から守る
Q 活動を撮影する専用のカメラを購入することだが、児童生徒にも専用カメラであることを教える必要があるのではないかと。また、校内に隠しカメラがないかの確認をしているか。
A 校長会にて教師が使用するカメラの形状を児童生徒に周知するように依頼したいと考えている。隠しカメラについては、7〜8月に学校に通知を出している。点検を週1回程度実施、また、教室などを整理整頓し、カメラなどを設置できないような環境整備を行うことなど依頼している。



学校使用カメラを明確に

ていねい す あ よ じぎょう 丁寧な吸い上げ、より良い事業を



生涯学習センター東側駐車場

生涯学習センター東側駐車場整備
Q 同センターの駐車場整備は、砂利の穴を整備するのか。アスファルト舗装にすれば、何度も整備をしなくて済むのでは。
A 今回の整備は凸凹した表面に補充材を入れ、全体を敷きならすもの。アスファルト舗装は多額の費用を要するため、今回は緊急的な対応としている。アスファルト舗装については今後、発注している同センター改修基本構想策定業務委託の中で検討していく。

非常用電源、効果は十分か
Q 老人福祉センターの非常用電源を、無停電電源装置(UPS)にする必要があったのか。また、バックアップが100分程度とのことだが、非常用電源として十分なのか。
A 蓄電池への変更も検討したが、電源盤改造などに費用がかかり、メーカー保証も得られないことから、UPSで容量を増やすことにした。非常時は役場にある発電機を持ってくるため、その間をUPSでつなぐことを想定している。



老人福祉センターの非常用電源



マイナ保険証の利用率は増えているか
Q マイナ保険証の利用率は増えているか。
A 8月末時点でのデータでは大津町国保加入者の約40%の受診がマイナ保険証利用である。
意見 マイナ保険証を利用することで、受診履歴を確認することができ、適正受診につながることもあるため、利用率を上げるための対応を検討してほしい。